

平成26年度 とちぎ地域医療支援センター業務内容

1 医師不足状況等の把握・分析

- (1) 県内の医師数、地域的分布、専門性の有無、指導体制等の状況等の調査を実施する。
- (2) 上記(1)の結果を分析し、優先的に支援すべき医療機関や診療科について検討する。

2 医師不足病院の支援

- (1) 修学資金貸与医師や自治医科大学卒業医師の平成27年度の派遣先について、医師不足の状況と医師のキャリアプランを踏まえ、医師派遣大学等協議会や派遣先医療機関、キャリアコーディネーターやキャリアデザイナーと連携・調整の上決定する。
- (2) 修学資金貸与事業（地域枠、産科医等）を実施するなど、県養成医師を確保する。
- (3) ドクターバンク医師の募集や医師の無料職業紹介事業を実施する。

3 医師のキャリア形成支援

キャリアコーディネーター及びキャリアデザイナーの助言を受けながら、修学資金貸与医師や自治医科大学卒業医師、獨協医科大学地域枠医師（県養成医師）等のキャリア形成を支援するため下記の事業を実施する。

- (1) 県医師会や関係大学、医療機関等と連携・協力しながら、地域の中核となる病院と医師不足の病院等の間を医師がローテーションする仕組みを構築し、ローテーションする中で専門医資格が取得できる等キャリアプランを検討する。
- (2) 本県の医療に従事する医師並びに従事しようとする医師及び医学生のキャリア形成上の不安を解消するため、個別面談等により意向を把握の上、キャリアプランを提示する。
- (3) 地域の医療機関を活用した研修体制の整備を図るため、指導医の養成等の事業を検討する。

4 情報発信と相談への対応

栃木県のホームページや医師登録制度（メールマガジンの配信）等を通じ、医師の求人・求職情報や県内医師確保対策等に係る情報を発信するとともに、県内外の医師、医学生、高校生等からの相談にきめ細かく対応する。

5 地域医療関係者等の協力関係の構築

県医師会等の医療関係団体や自治医科大学、獨協医科大学、県内医療機関等で構成するとちぎ地域医療支援センター運営委員会において必要な連絡・調整等を行いながら、効果的・効率的なセンター運営を行う。

6 医師確保、招聘、定着のための支援事業の実施

- ・臨床研修合同説明会開催事業
- ・女性医師等就労支援事業
- ・勤務環境改善支援事業
- ・緊急分娩体制整備事業
- ・寄附講座設置事業 等